

地域密着型金融の取組状況（2021年4月～2022年3月）

[> あましんのご案内インデックスへ](#)

当金庫は協同組織金融機関として「中小企業の育成・支援」、「地域活性化への貢献」を果たすことにより、地元経済の発展に寄与していくことが重要な使命であるととらえ、地域密着型金融に徹してまいりました。

2021年度においてもこれらの活動を恒久的な取組みと位置付け、活動を推進いたしました。

これからも地域の皆さまに信頼される金融機関としてあり続けるために、「地域貢献活動」と「コンサルティング活動」をあましんビジネスモデルの2本柱としてより一層深化させ、引き続き地域住民や社会が抱える問題、中小企業・個人事業主の皆さまの課題解決に積極的に取組んでまいります。

> [お客さまに対するコンサルティング機能の発揮](#)



当金庫では、企業のライフステージに応じたコンサルティング機能を発揮することにより地元企業を積極的にサポートできる体制のさらなる充実をめざしています。

お客さまの様々なご要望に真摯に耳を傾け、様々なライフステージにある企業の事業内容や成長可能性などを適切に評価し、それを踏まえた解決策を検討・提案していくために、2021年4月から新しいコンサルティング機能強化体制をスタートさせています。

[当金庫活動の紹介 >](#)

[> 地元企業への事業支援・経営相談はこちらへ](#)

> [地域の面的再生への積極的な参画](#)



地域貢献活動を本業のひとつと位置付け、すべての役職員が「地域住民の一員」として地域の皆さまと共に活動する地域貢献活動「あまちゃん・しんちゃんプロジェクト」を積極的に展開しています。

また、当金庫が兵庫県と協定を結び、尼崎市沿岸の国道43号線以南の臨海地域に緑豊かな環境づくりを推進する「あましん緑のプロジェクト」や環境改善に寄与する地域の皆さまの優れた技術や製品・工法、取り組みやアイデアにスポットをあて、表彰する「あましんグリーンプレミアム」にも取組んでいます。

> [地域やお客さまに対する積極的な情報発信](#)



当金庫は、積極的な情報発信のツールとして、ホームページ並びにディスクロージャー誌などを通じて積極的に情報を発信しています。

また、取引先向け情報誌「Te To Te（テトテ）」を発刊し、地元のお客さまの情報や当金庫のニュース・地域経済の動向・経営に役立つ情報などを公表しています。（2022年4月発行開始）

コンサルティング機能の発揮

～あましんのコンサル活動を紹介します～

[> あましんのご案内インデックスへ](#)

当金庫では、地域のあらゆる情報を駆使することで、お取引先への情報発信や各種セミナーの案内をはじめ、お客さまの紹介や展示会への出展などのビジネスマッチング、海外進出を考えておられるお取引先へのアドバイスや支援を幅広く行っています。

また、専門家派遣や各種の制度を利用した企業力の発掘や補助金制度の活用などの経営サポートにも専門部署を配し、皆さまの経営のお手伝いをしています。

ここでは、色々な場面で役に立っている当金庫の活動を紹介します。

ビジネスマッチング

1

販路拡大のサポート → 知財ビジネス評価書を活用した技術力の評価、中小機構販路開拓コーディネーター事業の活用による販路拡大支援

汎用機械器具の設計や試作、製造販売業を営むお取引先企業から、新商品を開発し特許・意匠を取得したものの量販の体制が整っていないとの相談がありました。第三者機関が作成した知財ビジネス評価書を活用し、技術力の高さを評価。その後中小機構販路開拓コーディネーターによる販路開拓支援を行い、大手飲料メーカーとの商談が決定しました。

販路拡大、IT化・EC展開に向けたサポート → 社内販売管理システムのIT化・EC販売への展開支援

食品製造販売業を営むお取引先企業から、コロナウイルス感染拡大の影響を受けて販売体制の見直しが必要となる中で、販売・営業管理のIT化及びEC販売への展開の相談がありました。管理ソフトが連動していないことや業務フローの見直し課題であることを確認し、当金庫よりIT専門家を紹介、オリジナルのクラウド販売管理システムを開発すると共にものづくり補助金の申請支援を行い課題解決につなげることができました。

M&Aサポート → 親族外承継の課題を僚店のお取引先とマッチング支援

介護事業の他複数事業を運営するお取引先企業から、社長が高齢となり複数事業を運営することが難しくなる中、介護事業の事業承継について相談がありました。M&Aによる第三者承継を提案し、提携するM&A仲介会社を通じて譲渡先を探索、事業承継補助金を活用し費用負担の軽減に向けた支援も並行して行いました。当金庫のお取引先で業容拡大のためM&Aを検討していた企業があり、マッチングを提案。無事事業承継につなげることができました。

海外進出支援

1

海外進出支援 → 海外現地拠点の法人化

建築設計業を営むお取引先企業から、海外に設置している駐在員事務所の事業規模が拡大したことに伴う法人設立について相談がありました。当金庫業務提携先の海外拠点とWEB面談を行い、海外現地で日本企業の対応を得意としたコンサルティング会社を紹介。海外現地法人設立に向けたお手伝いをすることができました。

外国為替取引 → 為替リスクヘッジ手法の提案

建築資材卸売業を営むお取引先企業から、外国為替相場への対応方法について相談がありました。事業が拡大するにあたって、為替相場の変動リスクが採算に与える影響を経営課題とされていたことから、外貨預金や為替予約等の活用による為替リスクヘッジ手法について案内。リスクヘッジ手法についての理解を深めて頂き、同社の課題解決のお手伝いをすることができました。

外国人材活用支援 → 外国人材の活用

製造業を営むお取引先企業から、人員体制強化についての相談がありました。専門的な設計ソフトを使いこなせる人材を探しており、人材確保が経営上の課題とのことでした。外国人材の活用について案内させて頂き、当金庫が業務提携を行っている外国人材紹介業者を紹介。高度外国人材との契約に繋がり、同社の課題解決のお手伝いをすることができました。

新分野進出に伴う支援 → 事業再構築補助金の活用及び販路開拓のサポート

機械・空調衛生設備の設計を営むお取引先企業から、新型コロナウイルス感染拡大の影響により受注が激減したため新分野への進出を行いたいとの相談がありました。当金庫の支店で行うよう支援拠点出張経営相談会に参加し経営相談を行い、設備投資にかかる資金について事業再構築補助金申請支援を行い無事採択につながると共に、販路開拓については兵庫県信用金庫協会が主催する「川上川下ビジネスネットワーク事業」を活用し大手ゼネコンとの商談が決定しました。

事業承継後の支援 → 事業承継間もないお取引先に新事業展開をサポート

化粧品品の製造販売を営む、事業承継を行って間がないお取引先企業から、今後の収益の柱となる事業を構築していく上での進め方について相談がありました。「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」を活用し課題整理を行うと共に、新製品開発・事業化にあたっての資金面について事業再構築補助金の活用を提案。提携コンサルタント会社と連携して支援を行い無事補助金の採択に繋がりました。

BCP作成支援 → 事業継続力強化に向けた対応をサポート

介護事業を営むお取引先企業から、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、パンデミックに対応すべく数年以内にBCPを策定することが義務付けられており支援の要請がありました。BCP作成ニーズに対応するため中小機構の専門家派遣を活用して連携事業継続力強化計画を提案。お取引先企業が連携する医療系介護事業者とも連携してBCP策定に至りました。

創業・新事業支援

創業・新事業を考えておられるお客さまに、事業の方向性を考えて頂くためのセミナーの開催や、外部機関と連携した相談体制の整備、融資商品の提供を行っております。



- 「尼崎市内における創業支援に関する連携協定」の締結
2015年2月に当金庫・尼崎市・尼崎商工会議所の3者により創業支援に関する協定を締結し、尼崎市内での創業希望者に対し、ワンストップでの支援体制を構築しています。
- 土曜創業相談会
当金庫・尼崎市・尼崎商工会議所の3者の連携により、創業を目指しておられるお客さまへのサポート強化の取組みとして、2015年9月より毎月第4土曜日に尼崎市立中央図書館で創業相談会を実施しています。
また、2019年度から地区を拡充し、伊丹地区（伊丹商工会議所）と西宮地区（西宮商工会議所）にて開催しています。

<2019年度>

尼崎地区 全10回開催/19名相談受付

伊丹地区 全2回開催/2名相談受付

西宮地区 全2回開催/7名相談受付

（2020年度・2021年度は尼崎地区、伊丹地区、西宮地区 新型コロナウイルスの影響により中止）

- ビジネスプランコンテスト「ビジコンOSAKA2021」への特別協賛
創業者や新規事業に取組む経営者向けのビジネスプランコンテストに特別協賛を行いました。
ビジネスプラン応募者全32社の中から、書類・プレゼン審査を通過した9社がプレゼンテーションを行い、Venture大賞1社、Renovator大賞1社、あましん賞1社が選ばれました。
- 「あまがさきビジネスプランコンテスト」の開催
尼崎市、（公財）尼崎地域産業活性化機構、尼崎商工会議所、日本政策金融公庫尼崎支店と連携して、阪神間の経済・社会の新陳代謝を促し、地域の持続的な成長を実現するため、ビジネスプランコンテストを毎年開催しています。
- あましん「創業支援融資」の取扱開始
新しく事業を始められるお客さまや創業間もない中小企業や事業主の皆さまをサポートする商品として2015年1月から取扱を開始しています。
2021年度あましん「創業支援融資」32件/126百万円
- 日本政策金融公庫との創業支援に関する連携の締結
2016年3月に当金庫は日本政策金融公庫と創業支援に関する「業務連携・協力に関する覚書」を締結。創業支援等、中小企業者の振興に資するため、資金供給及び情報提供等の各分野に係る連携を行い、相互に協力し、地域経済の活性化に取り組んでいます。
- 創業・第二創業等支援ファンド
信金キャピタル株式会社と「あましん-信金キャピタル投資事業有限責任組合」（通称：あましん創業・成長サポートファンド）を設立し、2015年3月から運営を開始しています。
- 創業者向けセミナー
起業 STEP UP フェスタ（2日間）118名参加
創業塾（5回コース）10名
- 創業者大交流会
当金庫の創業支援先に対するフォローと創業者同士の交流促進の一環として毎年2回実施しています。
（2020年度・2021年度は新型コロナウイルスの影響により中止）

成長段階における取引先企業への支援

企業の力をより前進させるための資金調達手段として、個人保証・不動産担保に依存しない融資で積極的にサポートしています。



あましん「New商売がんばるローンII」

51件/681百万円

あましん「元気印」

77件/297百万円

-スクラムα-

28件/134百万円

技術力・商品力のアピールを支援

技術的な課題・問題を抱えている地域の中小企業を、サポートしていきます。

- 中小企業に対する技術支援に関する連携協定の締結
当金庫・（公財）新産業創造研究機構・（一財）近畿高エネルギー加工技術研究所の3機関が連携して、地域の中小企業が保有する技術力の向上と課題を解決するため、「中小企業に対する技術支援に関する連携協定」を締結しています。



取引先企業の経営体質の強化のための取組み

お取引先の経営体質改善の強化のため、補助金の活用支援や人材活用支援等に取組んでいます。

（2021年度実績）

- 民間コンサル会社取次ぎ件数 80件
- 民間人材紹介会社取次ぎ件数 161件

海外展開や外国人材採用を積極的に支援

中国や東南アジアを中心に海外展開を考えておられるお取引先や外国人材採用に関するご相談について、タイムリーな情報や各種支援を行っています。

- 尼崎国際ビジネス交流会の開催
（尼崎市、商工会議所等市関連団体5機関、民間企業と連携）
- 外国人労働者採用に関するセミナーの開催
営業店で「外国人労働者採用の現状について」のセミナーを開催
- 業務提携を実施している海外の金融機関
 - パンクネガラインドネシア（インドネシア）
 - メイバンクインドネシア（インドネシア）
 - ベトナム投資開発銀行（ベトナム）



※ 信金中央金庫や海外に多くの拠点を有する企業と業務提携し、海外進出を現地でも、サポートしていきます。

業務提携先	内容
セコム株式会社	海外進出企業の現地法人に対する警備・セキュリティサービスの提供
リコーリース株式会社	海外出張経費などの管理が可能な「リコーグローバルマネーカード」の紹介
三井住友海上火災保険株式会社	海外における現地ビジネス情報や海外のリスク・防災情報の提供
東京センチュリー株式会社	海外におけるリース取引の媒介
株式会社日本貿易保険（NEXI）	貿易保険の紹介
独立行政法人国際協力機構（JICA）	中小企業の海外進出にかかる情報提供
公益財団法人国際人材育成機構（アトム・ジャパン）	外国人技能実習制度にかかる情報提供
株式会社フォーバル	海外ビジネスや外国人材採用にかかる情報提供
ジー・エー・コンサルタンツ株式会社	外国人材採用にかかる情報提供
株式会社ジェイサット	外国人材採用にかかる情報提供

経営支援

経営の専門家によるアドバイスをはじめ、各種セミナーや相談会の実施、外部専門機関や外部専門家等への橋渡しを行っています。

- 外部の評価機関の活用
ひょうご中小企業技術・経営力評価制度の評価書発行 51件
技術・経営力評価制度（大阪版）の評価書発行 36件
- 外部支援機関（兵庫県よろず支援拠点、大阪府よろず支援拠点、大阪府商工会連合会等）との連携による経営相談会の開催 61回開催
- 外部専門家の活用実績
公的支援機関の専門家派遣制度の利用 28件
民間コンサルタント、税理士等の紹介 98件
- 経営相談コーナー・企業再生（地区）担当者による経営相談



事業再生支援

お取引先の事業再生支援に向けた積極的な取組みにより、事業の早期再生を支援しています。

- 経営改善支援取組み先のランクアップ
支援選定先 274先
ランクアップ先 20先
- 中小企業再生支援協議会の活用
全行同意書提出先 4先



事業承継支援

事業承継・M&Aのお手伝いを行っています。

- 事業承継支援先数 262先
- M&A支援実績 3件（内事業承継に関するもの3件）
- 「尼崎市における事業承継支援に関する連携協定」の締結
当金庫は、地元中小企業の円滑な事業承継支援の取組みをさらに進めるため、尼崎市、尼崎商工会議所、尼崎工業会、日本政策金融公庫と2018年4月27日に「尼崎市における事業承継支援に関する連携協定」を締結しました。
- M&A支援に係る業務提携先

業務提携先
信金キャピタル株式会社
株式会社日本M&Aセンター
株式会社オンデック
株式会社ストライク
みらいコンサルティング株式会社
株式会社バトonz（WebサイトによるM&Aマッチング『Batonz』）
株式会社M&Aサクシード
株式会社トランビ
株式会社SNET関西ビジネスコンサルティング

職員のコンサルティング能力向上

お取引先の事業価値を適正に評価する「目利き力」の向上を目指し、職員のレベルアップを実践しています。

■業種別審査スペシャリストの養成

延べ養成者数 287名、二業種目の研修を終えたランクアップ研修受講者73名

業種	人数
サービス業	54
卸・小売業	52
機械製造業	75
建設業	34
鉄工業	38
流通業	34
総計	287



■経営支援アドバイザーの養成

11名（ライセンス授与者 73名（在籍者累計））

■渉外係対象「先導的マッチング研修」実施

お取引先の多岐に亘る経営課題解決に向けて、人材紹介会社等の外部機関と連携し、その支援サービスを活用することで付加価値のある提案や対応が出来る体制を構築しています。
コロナ禍に鑑み、テレビ会議システムを活用した研修を提携している外部機関を講師に招き、計5日間全店の渉外係を対象として実施しました。

環境経営への取組み

地域の緑化や環境保全に対して、地域と連携して各種の取組みを積極的に行っています。

- あましん緑のプロジェクト
～兵庫県の「尼崎21世紀の森づくり」に参画～第10回「あましん植樹祭」の開催
約800名が参加し、約1,500本を植樹（第1回～第10回で合計21,500本を植樹）
- 第11回「あましんグリーンプレミアム」
5団体を表彰 応募総数137先（138案件）



[環境保全活動への取組みはこちらへ](#)

地域住民への多様な金融サービスの提供

環境に配慮した商品やライフサイクルに合わせた商品を販売し、お客さまへ提供しています。

- 環境に配慮した商品
リフォームローン「エコの達人」
マイカーローン「eco drive-1」
SDGs応援融資
- ライフサイクルに合わせた商品（2022年3月31日現在）
退職金定期預金
265件 3,064百万円

相続定期預金
808件 6,264百万円

プレ年金定期預金「夢の架け橋」
10,108件 22,557百万円

まごころ定期
98,442件 125,082百万円

2013年7月 教育資金一括贈与専用普通預金
「孫思い」の取扱いを開始

<発売中の商品>

「Newウル虎教育ローン」
「ウル虎フリーローン」
カードローン「あましんきゃっする」
カードローン「ウル虎カードローン」

※ 2012年11月から一部の個人ローン商品を除き、インターネット仮申込を導入

- インターネット支店（「ウル虎支店」）を活用した商品（2022年3月31日現在）
普通預金 12,665件 2,242百万円
定期預金 35,561件 56,330百万円



※ 各商品の詳細については、店頭にてご確認願います。

地域貢献活動「あまちゃん・しんちゃんプロジェクト」

各営業店による地域貢献活動として、地域や地元自治会などとコミュニケーションを図り、ニーズ（地域の課題）の掘り起こしを行いながら活動を展開しています。

■「あまちゃん・しんちゃんプロジェクト」の実施



各店舗の取組はこちらへ

金融教育への積極的な取組み

2007年6月より地域の子どもたちに「金融の基礎知識やお金の大切さ」を学んでもらうための金融教育プログラムを実施しています。

- 地元の小中学校を中心に、あましん「おかね寺子屋」を実施
累計実績 89校 6,891名受講
(新型コロナウイルスの影響により、2020年度より未実施)



地域やお客さまに対する積極的な情報発信

[> あましんのご案内インデックスへ](#)

当金庫の取組みを積極的に情報発信

ホームページ、ディスクロージャー誌、Facebookなどを通して各種の取組みを発信しています。

- 地域密着型金融の取組状況や各店舗の地域貢献活動、各種取組みに関するニュースリリース等をホームページ上で公表しています。



- ディスクロージャー誌を活用し、当金庫の各種取組みや実績を公表しています。
- あましんFacebook公式ページを開設し、当金庫が取組む「コンサルティング活動」・「地域貢献活動」の情報をタイムリーに発信するとともに、地域のお客さまとくあましん>との新しいコミュニケーションツールとして活用しています。



[ディスクロージャーはこちらへ](#)

地域やお客さまへの多様な情報提供

取引先向け情報誌「Te To Te (テトテ)」を発刊し、地元のお客さまの情報や当金庫のニュース・地域経済の動向・経営に役立つ情報などを公表しています。

(2022年4月発行開始)

- 中小企業景気動向調査を年4回実施し、結果を公表しています。

<2021年度の主な特別調査について>

2021年	6月	中小企業の事業継続について
	9月	中小企業の雇用環境について
	12月	2022年（令和4年）の経営見通し
2022年	3月	原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について

(2022年3月分より情報誌「Te To Te」に掲載しています)



[景況レポートはこちらへ](#)